

## 幼稚園教育とは・・・

### ○学校教育のスタートは幼稚園から

幼稚園は法律【学校教育法】に基づく子どもが始めて出会う「学校」で、共通の教育課程【幼稚園教育要領】に基づく教育が受けられます。幼稚園は、幼児の発達を踏まえて、初めての集団生活の中で、一人一人の良さや可能性を伸ばしていくところです。

### ○「遊び」は重要な学習です

幼稚園は遊びを大切にされた教育が行われています。この時期に思いきり遊ぶことで、その後の学びや創造性が豊かになるといわれています。このため、幼稚園では小学校以降の教育と異なり、教科書を使わず「遊び」中心の活動を行っています。幼児にとっての「遊び」は「国語」や「算数」などと同じように子どもの将来にとって重要な学習なのです。

### ○小学校以降の学習の基礎は幼稚園で作られます

幼稚園の「遊び」と小学校の「国語」や「算数」などは、一見何のつながりもないように見えるかも知れません。

しかし、幼児は、幼稚園で様々な遊びを通して、うまく人とかかわれるようになったり、言葉が豊かになったり、自然の不思議さに気づいたりすることで、体と頭を働かせ小学校以降の学力の基礎を作っているのです。

### ○道徳性の芽生えを培う

学校教育においては、幼稚園から高校までの発達段階を見通して、良いことや悪いことを区別し、他者への思いやりや社会的ルールを育てるなどの心の教育を実施しています。教師は一人一人の子どもをよく理解し子どもが自ら気がつき、考えることを大切にしながら、集団生活を通して道徳性の芽生えを培うように指導しています。

### ○豊かな遊びは綿密な計画から

子どもにとって**意味のある「遊び」**は、子どもをただ放っておいても、なかなか生まれてきません。幼稚園では、教師があらかじめ一人一人の子どもの発達に必要な経験を通して綿密な指導計画を立てるとともに、子どもの発達を記録して継続的な指導を行なうようにしています。指導要領や指導計画に沿って子どもに応じて適切な援助を行い、遊具などを工夫して配慮し、様々な遊びが生まれるようにしています。



その他、分からないこと、お聞きになりたいこと等がございましたらお気軽にお声かけ下さい。

## 1. 教育目標

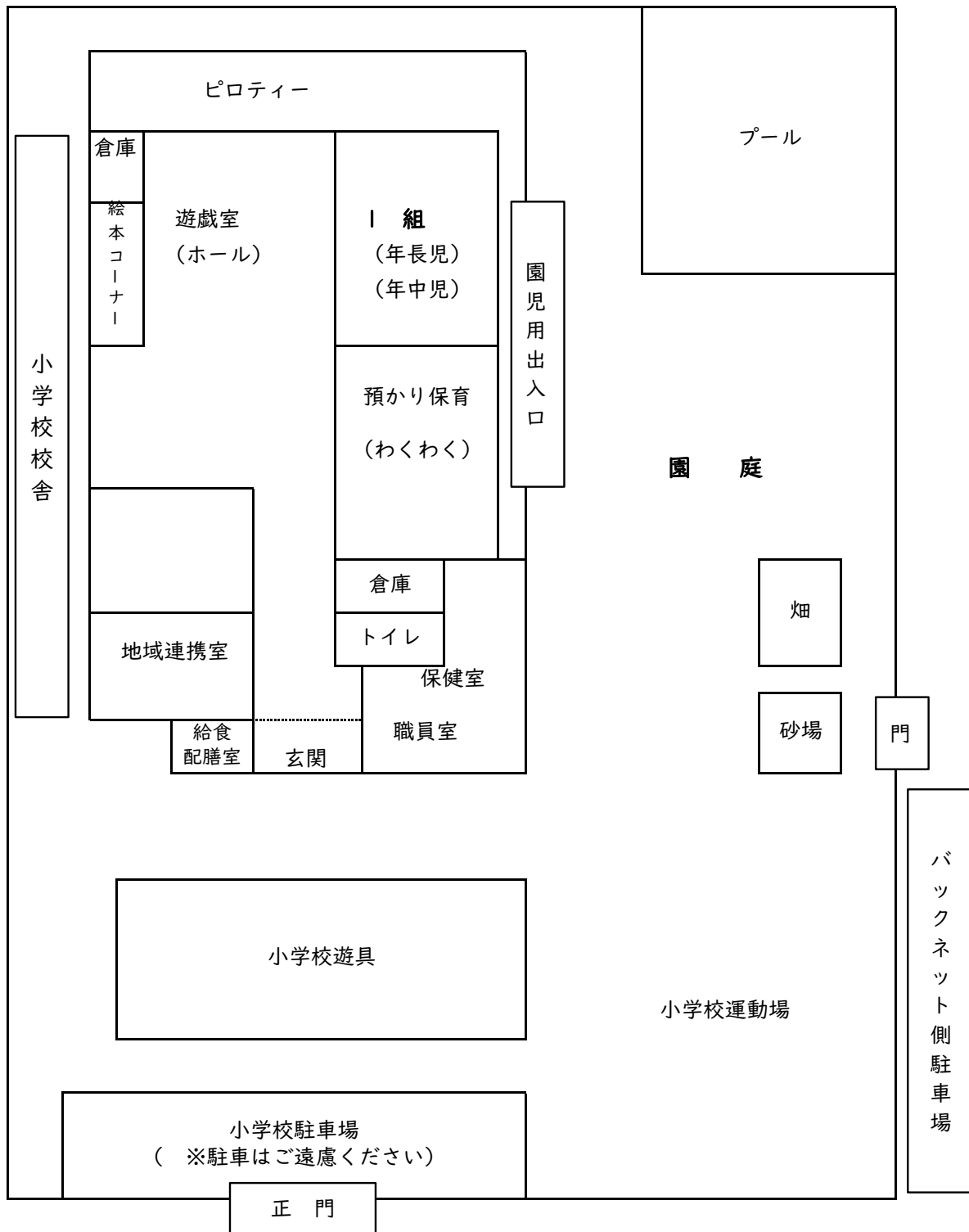
幼児が園生活の中で多様な体験を通し、豊かな感性、創造性を育み、幼児期にふさわしい生活が展開され、生きる力の基礎となる心情、意欲、態度の育成をめざして教育目標を設定する。

### ○よく聞き考える子      ○思いやりのある子      ○健康で明るい子

目標	領域	幼児期の終わりまでに育ってほしい姿	内 容
よく聞き考える子	言葉 表現 環境 人間関係	②自立心 ③協同性 ④道徳性 規範意識の芽生え ⑥思考力の芽生え ⑧数量や図形、標識 や文字などへの関心 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現	○いろいろな遊びを楽しみながら物事をやり遂げようとする気持ちをもつ。 ○友達と楽しく活動する中で、共通の目的を見だし、工夫したり、協力したりなどする。 ○よいこと悪いことがあることに気付き、考えながら行動する。 ○いろいろな素材に親しみ、工夫して遊ぶ。 ○生活の中で、様々な物に触れ、その性質や仕組みに興味や関心をもつ。 ○日常生活の中で数量や図形、文字などに関心をもつ。 ○文字などで伝える楽しさを味わう。 ○人の話を注意して聞き、相手に分かるように話す。 ○絵本や物語などに親しみ、興味をもって聞き、想像をする楽しさを味わう。 ○いろいろな体験を通じてイメージや言葉を豊かにする。
思いやりのある子	人間関係 環境 表現 言葉	③協同性 ④道徳性 規範意識の芽生え ⑤社会生活との関わり ⑦自然との関わり 生命尊重 ⑩豊かな感性と表現	○友達の良さに気付き、一緒に活動する楽しさを味わう。 ○友達との関わりを深め、思いやりをもつ。 ○先生や友達の言葉や話に興味や関心をもち、親しみをもって聞いたり、話したりする。 ○地域の人々などの自分の生活に関係の深いいろいろな人に親しみをもつ。 ○身近な動植物に親しみをもって接し、生命の尊さに気付き、いたわったり、大切にしたりする。 ○様々な出来事の中で、感動したことを伝え合う楽しさを味わう。
健康で明るい子	健康 人間関係 言葉	①健康な心と体 ②自立心 ⑨言葉による伝え合い	○様々な活動に親しみ、楽しんで取り組む。 ○いろいろな遊びの中で十分に体を動かす。 ○健康な生活のリズムを身に付ける。 ○先生や友達と食べることを楽しみ、食べ物への興味や関心をもつ。 ○危険な場所、危険な遊び方、災害時などの行動の仕方が分かり、安全に気をつけて行動する。 ○身の回りを清潔にし、衣服の着脱、食事、排泄などの生活に必要な活動を自分でする。 ○友達と楽しく生活する中できまりの大切さに気付き、守ろうとする。 ○親しみをもって日常の挨拶をする。



## 2. 園舎配置図



### 3. 保育時間について

- (1) 登園時間 午前8時15分～
- (2) 降園時間
  - ・4月10日(水) 入園式
  - ・4月11日(木)～5月2日(木) ⇒ 11時30分
  - ・5月7日(火)～(月・火・水・金) ⇒ 14時
  - 5月9日(木)～毎週木曜日は、弁当持参で降園は13時
- (3) その他
  - ・春の遠足を予定 5月9(木) 13時降園

### 4. 登園・降園時の安全面について

- (1) 登降園の通園路は親子で確認し、道路の歩き方、信号の見方、横断の仕方を教えましょう。
  - ① 右左を確かめて渡る。 ② 車の前や後ろは渡らない。
- (2) 4歳児(年中児)は、毎日玄関まで送迎をおねがいします。  
5歳児(年長児)で、一人で帰るお子さんは、担任に連絡をお願いします。4月は安全面から、園まで迎えをお願いします。
- (3) 横断歩道を渡る習慣をつけましょう。
- (4) 不審者対策について、家庭でも話題にしましょう。
  - ① 知らない人について行かない ② 危ないと思ったら大声を出して助けを呼ぶ等
- (5) 寄り道をする子や危ないことをする子には、声をかけ、皆で見守りましょう。
- (6) 雨天の日は、安全面からレインコート(雨がっぱ)をお願いします。  
(※傘は手がふさがる、視界が遮られる、風邪であおれる等の理由により)
- (7) 正門道路への駐・停車、また小学校駐車場への車の乗り入れは子どもたちの安全面からご遠慮下さい。車でお越しの際は、バックネット側駐車場をご利用ください。但し、数に限りがあるため、出来るだけ徒歩での登園・降園をしましょう。

### 5. 健康安全について

#### (1) 学校感染症と出席停止について

学校保健法により、学校感染症にかかった幼児は①本人の健康回復 ②ほかの幼児への感染防止のために、一定期間、出席を停止させることとなります。

① 流行性結膜炎 ② 麻疹 ③ 水痘 ④ おたふく風邪 ⑤ インフルエンザ  
⑥ 咽頭結膜炎(プール熱) ⑦ 新型コロナ感染症 など

#### (2) 学校感染症にかかったとき

※必ず医師の診断を受けて、伝染病、または伝染病の疑いがあるといわれた場合は幼稚園を休ませ、早めに幼稚園に連絡を下さい。(欠席に入らず、出席停止となります)

※診断書や完治証明書等の書類は必要ありません。

※インフルエンザのみ『インフルエンザ回復届』を保護者が記入し提出して下さい。

### (3) 幼稚園におけるけがについて

- ・小さなけがの場合、園で手当てをします。
- ・病院で手当てを受ける必要があるけがについては幼稚園で応急処置を行い、園から保護者へ連絡します。病院への受診は保護者にお願いを致します。但し、緊急を要する場合は幼稚園職員が病院へ付き添い、保護者に引き継ぎます。

※診療点数が500点以上の場合は、日本スポーツ振興センターからの治療費の給付があります。

### (4) 欠席について

欠席する場合は、幼稚園へ電話・FAX・デジタル連絡ツール『スクリレ』のいずれかで必ず連絡してください。デジタル連絡ツール『スクリレ』の登録案内書は4月以降、配布致します。

【 室川幼稚園 TEL・FAX 938-4197 】

### (5) 薬の服用について

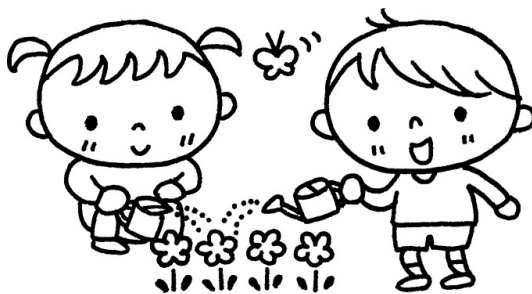
園児への投薬は、朝夕の服用で済むように処方を依頼してください。

ただし、慢性疾患（気管支喘息、てんかん、糖尿病、アトピー性皮膚炎などのように経過が長引く病気）の日常における投薬については、その限りではありません。

- ①主治医の処方による薬に限ります。
- ②1回分だけ、名前を記入してお渡してください。

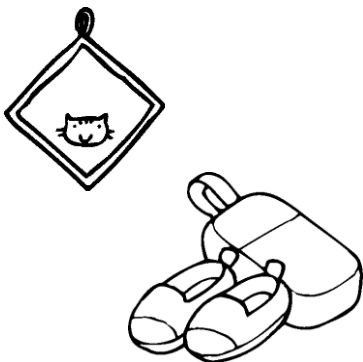
## 6. 納付金について

- (1)4カ月末に、園だよりと一緒に徴収金袋を配布しますので、おやつ費やPTA会費、その他の諸経費は幼稚園へ納めてください。
- (2)給食費は口座からの引き落としになります。同封の『口座振替依頼書』を3月29日までに幼稚園に提出してください。（※ゆうちょ銀行以外の銀行の場合は、窓口対応が必要です）
- (3)給食費の一括希望者は『一括支払い申込書』を提出してください。



## 7. 持ち物と服装について

- (1) 通園カバン・・・リュックサック 【指定なし】
- (2) 水筒・・・・・・・・・・水かお茶。肩ひもがあるものをご準備ください。
- (3) 服装・・・・・・・・・・活動しやすく、汚してもいい服装
- ※大きすぎる服や、紐などの装飾が多い服はケガや事故につながる  
ことがありますので、出来るだけご遠慮ください。
- (4) 靴・・・・・・・・・・自由ですが、履きやすく動きやすいものを選びましょう。
- ※紐靴は自分で結べるようになってから履かせてください。
- (5) ハンドタオル・・・毎日取り替えますので、2～3枚準備しておいて下さい。
- (6) 上履き・・・・・・・・・・指定はありません。持ち帰りに使用する「上履き入れ」の準備も  
お願いします。
- (8) 体育着・・・・・・・・・・「白の上着」と 「紺のズボン」
- (9) 雨 具・・・・・・・・・・安全面から雨ガッパをお願いします。
- (10) その他 (必要な時期に園だより等で周知します。)
- ・ティッシュ (2箱)、雑巾 (1枚)、
  - ・水着 (指定はありませんが、これから購入する方はスクール水着をご購入下さい)
  - ・島ぞうり・・・ 砂遊びや水遊びの際に使用します。
- (5月ごろから使用しますので、それまでにご準備下さい)



※ひとつひとつ全ての物に、ひらが  
なで、記名をお願いします。

## 8. 入園までにできるようにしましょう。 ～ 基本的な生活リズムの形成 ～

楽しくスムーズに幼稚園生活が過ごせるように下記の事についてご協力をお願い致します。

- (1) 早寝（9時）・早起き（6時）・朝ごはんの習慣を身に付ける。
  - ・洗顔・朝食・排便と、朝の生活リズムを身に付けさせるようにしましょう。
- (2) 衣服の着脱が一人でできる。
  - ① 自分でできることの喜びを持たせましょう。
  - ② 自分で脱いだものを畳むことができるようにしましょう。
- (3) 歯磨き・洗顔・排泄が一人でできる。
  - ・トイレに一人でいけるようにしましょう。毎朝、排泄を済ませてから登園させる習慣を身に付けさせましょう。



- (4) 遊んだ後の片付けができる。
  - ・後片付けは自分でさせるようにしましょう。
- (5) 元気よく挨拶や返事ができる。
  - ・名前を呼ばれたら返事ができるようにしましょう。
- (6) 自分の思いを友達や先生に言うことができる。
  - ・具合が悪い時やけがをした時に自分で伝えることができるようにしましょう。



## 9. 幼稚園と家庭との連携のために

- ・毎月の園だよりはよく見える場所に貼って、降園時間や持ち物等の確認をお願いいたします。
- ・提出物、園への徴収金は、期日を守ってくださるようご協力よろしくをお願いいたします。
- ・玩具、お菓子、徴収金以外のお金、過度なキーホルダーやアクセサリは幼稚園に持たせないでください。
- ・食物アレルギーを持っている園児もいるため、安全面からお土産を含め、園でのお菓子等の配布については、ご遠慮いただきますようお願い致します。

## 10. その他

- ・予防接種後の登園の際は、必ず担任や職員に伝え、緊急の際にすぐに連絡が取れるようにして下さい。
- ・児童デイやファミリーサポート等を利用される保護者は、入園式後担任まで連絡下さい。児童デイへの欠席や用件、行事等での変更事項（お迎え時間や弁当）は保護者から直接児童デイへ連絡して下さい。



【学校感染症】

表4 出席停止の基準

分類	病名	出席停止の基準	
第1種	(※)	治癒するまで	
第2種	インフルエンザ	発症後5日、かつ、解熱後2日(幼児3日)が経過するまで	
	百日咳	特有の咳が消失するまで、または、5日間の適正な抗菌剤による治療が終了するまで	
	麻疹(はしか)	解熱した後3日を経過するまで	
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後5日間を経過し、かつ、全身状態が良好となるまで	
	風しん	発疹が消失するまで	
	水痘(みずぼうそう)	すべての発疹が痂皮化するまで	
	咽頭結膜熱	主要症状が消失した後2日を経過するまで	
	結核	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
髄膜炎菌性髄膜炎	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで		
第3種	コレラ	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	細菌性赤痢	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	腸管出血性大腸菌感染症	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	腸チフス	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	パラチフス	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	流行性角結膜炎	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	急性出血性結膜炎	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	その他 の 感 染 症	溶連菌感染症	適正な抗菌剤治療開始後24時間を経て全身状態が良ければ登校可能
		ウイルス性肝炎	A型・E型: 肝機能正常化後登校可能 B型・C型: 出席停止不要
		手足口病	発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止、治癒期は全身状態が改善すれば登校可
		伝染性紅斑	発疹(リンゴ病)のみで全身状態が良ければ登校可能
		ヘルパンギーナ	発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止、治癒期は全身状態が改善すれば登校可
		マイコプラズマ感染症	急性期は出席停止、全身状態が良ければ登校可能
		感染性胃腸炎 (流行性嘔吐下痢症)	下痢・嘔吐症状が軽快し、全身状態が改善されれば登校可能
アタマジラミ	出席可能(タオル、櫛、ブラシの共用は避ける)		
伝染性軟属腫(水いぼ)	出席可能(多発発疹者はプールでのビート板の共用は避ける)		
伝染性膿痂疹(とびひ)	出席可能(プール、入浴は避ける)		

※第1種学校感染症: エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ熱、ラッサ熱、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(SARS)、急性灰白髄炎(ポリオ)、鳥インフルエンザ(H5N1)

## 特別支援教育

### 1. 特別支援教育とは

通常学級に在籍している子ども達に、困り感があれば、幼稚園全体で必要な支援を行うという考え方で子ども達の成長を支援しています。

幼稚園では、一人一人の特性に応じ、発達の課題に即した指導を行えるように教師間で共通理解や密な連携を図りながら園全体で支援体制を組み、特別支援教育を推進しているところです。

### 2. お子さんの様子で気になるところや心配なことはありませんか？

- 集中することが苦手で、じっと座れない。
- 先生の話をしっかり聞いていない。
- 忘れ物が多く、注意が持続しにくい。
- すぐカッとなり、友達とけんかが多い。
- 不器用で運動が苦手、動きもぎこちない。
- 相手の気持ちや立場を考えることが苦手。
- 興味のあることばかり話して、会話がかみ合わない。



こうした様子から、教師や家族に注意されたり、叱られたりすることが多くなるかもしれません。しかし、子どももどうしてそんなことをしてしまうのか分からなかったり、悲しい思いをしたりしていることがあります。

また、このような様子が見られる子どもの中には、自閉症スペクトラムが疑われる場合があります。知的な発達の遅れは見られないこともあるため、「わがまま」や「怠け」で本人の努力不足と思われ、誤解を受けることもあります。

子どもにとって一番大切なことは、早く気付いてあげて適切な支援を行うことです。入園した後でも、生活面や行動面などで気になることがありましたら、お気軽に相談してください。

